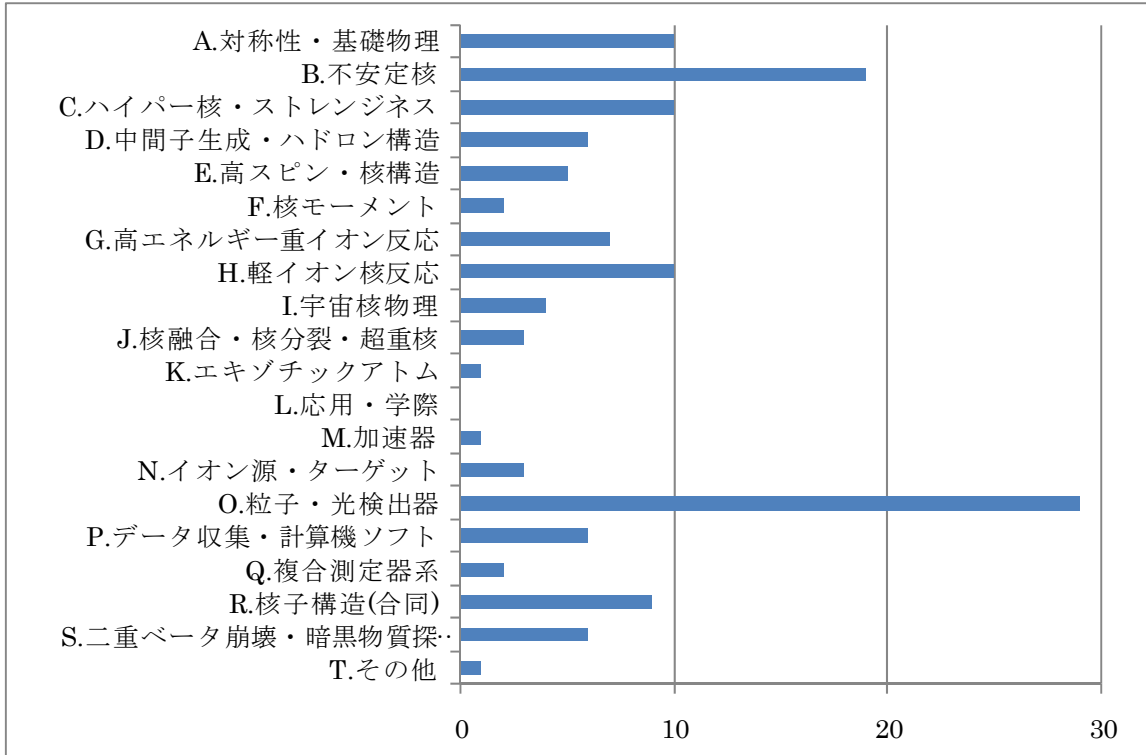


学会世話人報告 2008 年年次大会(近畿大学) プログラム概要

実験核領域世話人: 民井(阪大 RCNP)、栗田(立教大理)

(1) 実験核一般公演申込 一般公演申し込み総数 **134 件** グラフは第 1 キーワードによる分類



※キーワード指定のない申し込みが 4 件ありました。必ず指定をお願いします。

※次の学会から二重ベータ崩壊・暗黒物質探索のキーワードを 2 つに分けます。

(2) 招待講演: **2 件** (Originality がその人にあり、評価の高い仕事(invited talk))

若杉昌徳 (理研) 「不安定核電子散乱実験のための自己閉じ込め型標的(SCRIT)の開発」

- 実験核・理論核・領域 01・ビーム物理

加藤幾芳 (北大理) 「多体系の非束縛・共鳴状態の構造」 - 理論核

(3) 企画講演: **5 件** (各分野の方向性を広い視点からまとめた講演(key note talk)) - 全て実験核・理論核

Schnell Gunar (Gent 大) 「Spin structure of the proton and neutron studied with electron deep-inelastic scattering」

(以下日韓交流)

Park Inkyu (Seoul 大) 「Readiness for the CMS Heavy Ion Program」

Kim Eun-Joo (Chonbuk 大) 「Rapidity dependence of particle production at RHIC」

Park Tae-Sun (Sungkyunkwan 大) 「Effective field theory approach for the M1 properties of A=2 and 3 nuclei」

Lee Hee-Jung (Chungbuk 大) 「Spin structure of the proton and neutron studied with electron deep-inelastic scattering」

(4) 若手奨励賞受賞記念講演: **4件** — 全て実験核・理論核

武藤亮太郎(素核研)「 ϕ 中間子の原子核密度中での質量変化の実験的検証(KEK-PS E325 実験のまとめと今後)」

関口仁子(理研)「重陽子・陽子散乱から探る核子間三体力」

北沢正清(阪大理)「Pre-critical phenomena of two-flavor color superconductivity in heated quark matter」

兵藤哲雄(Muenchen 工大、基研)「Exotic hadrons in s-wave chiral dynamics」

(5) 合同シンポジウム: **3件**

「原子核物理学における大規模計算の現在と未来」(9名) — 理論核

「パイ中間子の役割から見える原子核の新しい描像」(8名) — 実験核・理論核

「 $S=-1$ ハイパー核研究の展開～SKS15年、Hyperball 10年の成果と今後～」(8名)
— 実験核・理論核

(6) 合同セッション

不安定核 / ストレンジネス / 高エネルギー重イオン/天体核 (実験核・理論核)

核子構造 (実験核・理論核・素実・素論)

2重ベータ崩壊・暗黒物質探索 (実験核・理論核・素実・素論・宇宙線宇宙)